

小学校5・6年生向け

# おすすめ本

思春期の入り口に立つ5・6年生。自分の意見を持ち、自分で考える力をつくこの年代には、より深いテーマの作品にふれて、本の世界を広げてほしいと思います。

名作文学から近年出版された本まで、くり返し読んでも、そのたびに新しい魅力を発見できる本を選びました。



『モモ』

ミハエル・エンデ 作  
(岩波書店)

時間どろぼうに盗まれた“時間”を取り戻すため、たった一人ですごい冒険に出る小さな女の子のお話です。

時間の大切さ、人にとって本当に大切なものは何なのかを気づかせてくれます。

ぜひ読んでほしい作品です。



『小さなバイキングビッケ』シリーズ  
ルーネル・ヨンソン 作  
(評論社)

バイキングなのに弱虫で乱暴なことが嫌いなビッケ。でも、頭脳プレイでは誰にも負けません！

力自慢で荒くれもののバイキングたちにまじって、小さなビッケが大活躍する痛快なお話です。



『獣の奏者』シリーズ  
上橋 菜穂子 作  
(講談社)

決して人に馴れることのない獣と唯一心を通わず少女、エリン。幼くして母を失い、その出生からいじめられる差を受けながらも、エリンは雄々しく人生を生き抜きます。

生きる意味を考えさせられる物語です。



タイトル	著者	出版社
天山の巫女ソニン(★)	菅野 雪虫	講談社
ぼくらの七日間戦争(★)	宗田 理	ポプラ社
ニンゲルの森	倉本 聡	集英社
二分間の冒険	岡田 淳	偕成社
それいけズッコケ三人組(★)	那須 正幹	ポプラ社
蜘蛛の糸	芥川 龍之介	ポプラ社
坊っちゃん	夏目 漱石	ポプラ社
走れメロス 富岳百景	太宰 治	岩波書店
怪談	小泉 八雲	金の星社
ビルマの豎琴	竹山 道雄	金の星社
オオカミ王ロボ ～「シートン動物樹」(★)より	アーネスト・T.シートン	童心社
ウェイサイド・スクールは きょうもへんてこ(続編有り)	ルイス・サッカー	偕成社
クロニクル千古の闇(★)	ミシェル・ペイヴァー	評論社
秘密の花園	F・H・バーネット	福音館書店
ナゲキバト	ラリー・バークダル	あすなる書房
穴	ルイス・サッカー	講談社
五体不満足	乙武 洋匡	講談社

★印のものはシリーズになっています。

中津市立図書館